

eviDaemon for PAdES を認証プロキシ環境でお使いのお客様へ

Java 8 Update 111(8u111)リリースにより、HTTPS 接続する際のトンネリングにおける Basic 認証の無効化が行われました。

参考リンク：https://www.java.com/ja/download/faq/release_changes.xml

eviDaemon for PAdES のコマンドラインツール機能を、認証プロキシ環境でご利用の場合に、Java 環境のアップデートによりタイムスタンプが取得できなくなる場合があります。

影響を受けるコマンドは、署名タイムスタンプツール (PdfSignTs) とフォルダ監視ツール (PdfSignTsWatch) です。

回避方法として、JVM オプション `jdk.http.auth.tunneling.disabledSchemes=""`を設定する方法が
ございます。

変更例 (PdfSignTs) :

Windows 環境でご利用の場合は、PdfSignTs.bat を下記のように編集してご利用ください。

変更前 :

```
java -cp "%APP_DIR%\seiko-pdfsts-cli.jar" jp.co.seiko_p.pdfsts.cli.PdfSignTs %*
```

変更後 :

```
java -cp "%APP_DIR%\seiko-pdfsts-cli.jar" -Djdk.http.auth.tunneling.disabledSchemes="" jp.co.seiko_p.pdfsts.cli.PdfSignTs %*
```

Linux 環境でご利用の場合は、PdfSignTs.sh を下記のように編集してご利用ください。

変更前 :

```
java -cp "$APP_DIR/seiko-pdfsts-cli.jar" jp.co.seiko_p.pdfsts.cli.PdfSignTs "$@"
```

変更後 :

```
java -cp "$APP_DIR/seiko-pdfsts-cli.jar" -Djdk.http.auth.tunneling.disabledSchemes="" jp.co.seiko_p.pdfsts.cli.PdfSignTs "$@"
```

以上